

2025年9月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年8月8日
東

上場会社名 レカム株式会社 上場取引所
コード番号 3323 URL <http://www.recomm.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 グループCEO (氏名) 伊藤 秀博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員CFO 兼 経営管理本部長 (氏名) 砥綿 正博 (TEL) 03(4405)4566
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第3四半期の連結業績(2024年10月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	四半期包括利益 合計額
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第3四半期	9,907	20.7	284	89.4	330	92.8	242	172.9	195	128.8
2024年9月期第3四半期	8,210	19.5	150	△50.2	171	△48.0	88	△61.5	85	△57.6

	EBITDA※1		基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
2025年9月期第3四半期	428	54.6	2.41	2.41
2024年9月期第3四半期	277	△32.4	1.05	1.05

(注) ※1 EBITDAは、Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation, and Amortizationの略であり、
「EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費」により計算しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年9月期第3四半期	12,653	5,222	4,877	38.5
2024年9月期	12,645	5,294	4,963	39.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	1.60	1.60
2025年9月期	—	0.00	—		
2025年9月期(予想)				1.60	1.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当 たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	14,800	26.6	700	159.8	700	127.9	500	249.7	430	412.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ー社(社名) 、除外 ー社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期3Q	82,630,255株	2024年9月期	82,630,255株
② 期末自己株式数	2025年9月期3Q	1,938,900株	2024年9月期	1,410,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年9月期3Q	80,965,250株	2024年9月期3Q	81,219,655株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
3. その他	12
継続企業の前提に関する重要事象等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績等の状況の概要

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、円安や原材料費の上昇等の影響があったものの、雇用・所得環境の改善や堅調な企業業績等、景気は穏やかに回復基調が続いております。世界経済は、物価上昇による影響や米国の関税政策と各国の対抗措置策や対応策が目まぐるしく変化するなか、これら影響による先行き経済の下振れリスクが高まるなど、不透明な状況にあります。

当社の属する情報通信業界におきましては、情報通信機器や事務用機器のリース取扱高でみると、4－6月は通信機器が減少、事務用機器は横ばいとなり、今期累計としてはほぼ前年並みの状況にあります。

こうした情勢の中、当社グループは成長戦略としてグローバル専門商社構想を掲げ海外ソリューション事業の拡大、A I の活用を含めたD X推進、脱炭素商材の開発及び拡販に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益は海外ソリューション事業が大幅増収となったことから、前年同期比20.7%増の9,907百万円、営業利益は前年同期比89.4%増の284百万円、親会社の所有持分に帰属する四半期利益は前年同期比128.8%増の195百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①国内ソリューション事業

直営店チャンネルにおいては、顧客データベースを活用した効率的な営業活動を実施し、新規の顧客開拓に注力しました。M F P の独自プランや企業のカーボンニュートラルの取り組み強化に向け、L E D やエアコン等の提案営業に注力してまいりました。その結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比8.3%増の1,831百万円となりました。

F C 加盟店チャンネルにおいては、直営店の販売手法を水平展開し、加盟店へ販売手法の共有を推し進めるとともに、販売支援を実施してまいりました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期に加盟店1社の事業譲渡を実施した影響もあり、前年同期比22.6%減の549百万円となりました。

代理店チャンネルにおいては、電力料金の引き下げ提案としてL E D 照明やセキュリティ商材の販売を強化しました。しかし、セキュリティ商材は価格競争力が弱くなったこと等から、売上が減少しました。これらの結果、同チャンネルの売上収益は前年同期比24.3%減の600百万円となりました。

これらの結果、国内ソリューション事業の売上収益は、前年同期比6.7%減の2,981百万円となり、セグメント利益は、F C 加盟店の譲渡等もあったことから前年同期比76.4%減の63百万円となりました。

②海外ソリューション事業

海外ソリューション事業は、カーボンニュートラルに取り組む企業へL E D 照明や業務用エアコン等の販売や当期よりスペーススクールの販売を本格化させ、省エネソリューション提案に注力しました。また、今期よりシンガポールでA I サーバーを販売する子会社の収益も加わりました。

これらの結果、売上収益は前年同期比41.5%増の6,480百万円、セグメント利益は、前年同期比129.4%増の392百万円となりました

③B P R 事業

B P R 事業は、新規顧客開拓に注力するとともに、顧客との取引増に取り組んでまいりました。継続業務のみならず、スポット業務の獲得にも取り組みました。B P O センターにおいては、R P A やA I を活用し、業務の自動化、業務効率化に取り組みました。これらの結果、売上収益は前年同期比2.2%増の445百万円となりました。セグメント利益は、ミャンマーにおける強制徴兵法の施行に伴いミャンマーセンター社員の退職率が急増したため、センターの採算性が悪化したこと等により、前年同期比55.3%減の10百万円となりました。

セグメントの名称		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比(%)
国内ソリューション事業	直営店 (千円)	1,831,633	108.3
	F C加盟店 (千円)	549,766	77.4
	代理店 (千円)	600,224	75.7
	計 (千円)	2,981,624	93.3
海外ソリューション事業 (千円)		6,480,252	141.5
B P R 事業 (千円)		445,223	102.2
合計 (千円)		9,907,100	120.7

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記の金額に消費税等は、含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間の資産につきましては、前連結会計年度末より7百万円増加し、12,653百万円となりました。これは主に資金を有効活用し、海外余剰資金を定期預金にしたこと等によりその他の金融資産が120百万円増加、グループファイナンスの活用等により現金及び現金同等物が390百万円減少しました。また、営業債権及びその他の債権が93百万円減少し、海外事業の拡大等により棚卸資産が166百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債につきましては、前連結会計年度末より80百万円増加し、7,431百万円となりました。これは借入金が281百万円増加し、その他の流動負債が140百万円減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の資本につきましては、前連結会計年度末より72百万円減少し、5,222百万円となりました。これは当期利益が黒字だったものの、3Q末が前期末より円高となったこと等により、その他の資本の構成要素が115百万円減少したこと等によるものであります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度と比べ368百万円減少し、2,585百万円となりました。営業活動で122百万円、投資活動で260百万円使用し、財務活動で9百万円獲得したことによるものです。

なお、当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動で使用した資金は122百万円（前年同四半期は645百万円の獲得）となりました。この主な要因は、税引前四半期利益が330百万円となり、棚卸資産が191百万円増加、その他の流動負債が174百万円減少し、法人税を160百万円支払ったこと等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動で使用した資金は260百万円（前年同四半期は63百万円の使用）となりました。この主な要因は、定期預金が124百万円、有形固定資産及び無形固定資産が136百万円増加したこと等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動で獲得した資金は9百万円（前年同四半期は333百万円の使用）となりました。この主な要因は、短期借入金が287百万円純増し、配当金の支払129百万円、自己株式の取得35百万円、リース負債の支払80百万円を実施したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年11月14日付で公表した決算短信に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,975,680	2,585,636
営業債権及びその他の債権	2,703,169	2,609,472
棚卸資産	2,351,585	2,518,440
有価証券及びその他の金融資産	82,200	202,773
その他の流動資産	251,874	343,878
流動資産合計	8,364,511	8,260,202
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	420,700	423,920
有価証券及びその他の金融資産	181,556	180,250
有形固定資産	654,901	646,595
使用権資産	393,290	425,075
のれん	2,376,309	2,387,252
顧客関連資産	9,201	98
その他の無形資産	112,576	193,585
繰延税金資産	131,861	135,696
その他の非流動資産	721	910
非流動資産合計	4,281,119	4,393,385
資産合計	12,645,630	12,653,587

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第3四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,450,399	1,421,933
借入金	2,788,272	3,392,202
リース負債	78,828	132,013
未払法人所得税	158,212	134,876
契約負債	213,094	174,005
その他の流動負債	324,153	183,610
流動負債合計	5,012,960	5,438,642
非流動負債		
借入金	1,636,525	1,314,027
リース負債	323,548	306,345
引当金	7,625	7,625
その他の非流動負債	244,960	231,175
繰延税金負債	125,077	133,223
非流動負債合計	2,337,738	1,992,397
負債合計	7,350,699	7,431,040
資本		
資本金	2,447,952	2,447,952
資本剰余金	2,498,488	2,498,488
利益剰余金	△514,286	△449,057
自己株式	△110,548	△146,053
その他の資本の構成要素	642,037	526,473
親会社の所有者に帰属する持分	4,963,643	4,877,803
非支配持分	331,288	344,743
資本合計	5,294,931	5,222,547
負債及び資本合計	12,645,630	12,653,587

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
売上収益		8,210,391	9,907,100
売上原価		6,253,021	7,633,433
売上総利益		1,957,369	2,273,666
販売費及び一般管理費		2,015,869	2,042,014
その他の収益		212,691	55,806
その他の費用		3,955	2,902
営業利益		150,236	284,556
金融収益		18,157	91,824
金融費用		45,090	62,066
持分法による投資損益		48,264	16,475
税引前四半期利益		171,567	330,790
法人所得税費用		82,817	88,578
四半期利益		88,750	242,212
四半期利益の帰属			
親会社の所有者持分		85,299	195,179
非支配持分		3,450	47,032
四半期利益		88,750	242,212
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益 (円)		1.05	2.41
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)		1.05	2.41

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益		88,750	242,212
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の変動額		—	—
純損益に振り替えられることのない項目 合計		—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		386,383	△124,572
関連会社のその他の包括利益に対する持分 相当額		32,861	8,142
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計		419,244	△116,430
その他の包括利益合計		419,244	△116,430
四半期包括利益		507,994	125,781
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者持分		514,131	79,615
非支配持分		△6,136	46,166
四半期包括利益合計		507,994	125,781

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2023年10月1日残高		2,447,952	2,498,118	△461,276	△110,548	315,793	4,690,038	263,808	4,953,847
四半期利益				85,299			85,299	3,450	88,750
その他の包括利益						428,831	428,831	△9,587	419,244
四半期包括利益		—	—	85,299	—	428,831	514,131	△6,136	507,994
変動額									
剰余金の配当(現金)				△129,951			△129,951	△17,073	△147,025
その他増減			370	△7,001			△6,631	△370	△7,001
変動額合計		—	370	△136,953	—	—	△136,582	△17,443	△154,026
2024年6月30日残高		2,447,952	2,498,488	△512,930	△110,548	744,624	5,067,087	240,227	5,307,814

当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2024年10月1日残高		2,447,952	2,498,488	△514,286	△110,548	642,037	4,963,643	331,288	5,294,931
四半期利益				195,179			195,179	47,032	242,212
その他の包括利益						△115,564	△115,564	△866	△116,430
四半期包括利益		—	—	195,179	—	△115,564	79,615	46,166	125,781
変動額									
剰余金の配当(現金)				△129,950			△129,950	△32,710	△162,660
その他増減					△35,504		△35,504		△35,504
変動額合計		—	—	△129,950	△35,504	—	△165,454	△32,710	△198,165
2025年6月30日残高		2,447,952	2,498,488	△449,057	△146,053	526,473	4,877,803	344,743	5,222,547

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		171,567	330,790
減価償却費及び償却費		126,975	144,056
金融収益		△18,157	△91,824
金融費用		45,090	62,066
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		153,805	63,662
棚卸資産の増減額 (△は増加)		220,859	△191,049
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		△45,298	△15,264
その他の流動資産の増減額 (△は増加)		196,974	△43,716
その他の流動負債の増減額 (△は減少)		△171,252	△174,562
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)		△19,515	△13,857
その他		76,193	△1,218
小計		737,243	69,082
利息の受取額		29,527	36,734
利息の支払額		△34,628	△67,611
法人所得税の支払額又は還付額		△86,155	△160,574
営業活動によるキャッシュ・フロー		645,987	△122,369
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出		△54,763	△136,558
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入		—	83
敷金及び保証金の差入による支出		△3,774	△3,587
敷金及び保証金の回収による収入		1,973	4,253
定期預金の純増減額 (△は増加)		—	△124,140
投資有価証券の取得による支出		—	△2,017
その他		△7,432	1,758
投資活動によるキャッシュ・フロー		△63,996	△260,208
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		189,955	287,933
長期借入金の返済による支出		△318,154	—
リース負債の返済による支出		△57,718	△80,922
自己株式の取得による支出		—	△35,504
配当金の支払額		△130,010	△129,698
非支配株主への配当金の支払額		△17,073	△32,710
財務活動によるキャッシュ・フロー		△333,001	9,096
現金及び現金同等物に係る換算差額		79,187	△16,561
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		328,175	△390,043
現金及び現金同等物の期首残高		2,625,888	2,975,680
現金及び現金同等物の四半期末残高		2,954,064	2,585,636

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、国内ソリューション事業、海外ソリューション事業及びBPR事業を営んでおります。連結子会社が各々独立した経営単位として、主体的に各事業毎の包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は連結各社を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「国内ソリューション事業」「海外ソリューション事業」及び「BPR事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内ソリューション事業」は、主に、LED照明等の脱炭素化商材、RPAサービス、ビジネスホン、デジタル複合機、ReSPR（レスパー）、その他OA機器等の販売を行っております。

「海外ソリューション事業」は、中国、インド及びASEAN地域において、LED照明等の脱炭素化商材、情報通信機器、ReSPR（レスパー）を販売しております。

「BPR(Business Process Re-engineering)事業」は、グループ内の管理業務の受託事業及びグループ外の顧客からのアウトソーシング、業務改革の提案コンサルティング事業を行っております。

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の取引は、一般的な商取引と同様の条件で行っております。

前第3四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	BPR事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	3,194,193	4,580,459	435,738	8,210,391	—	8,210,391
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	20,218	25,240	79,168	124,627	△124,627	—
計	3,214,412	4,605,700	514,906	8,335,019	△124,627	8,210,391
セグメント利益	267,979	171,201	23,165	462,347	△312,111	150,236
金融収益	5,525	37,507	4,853	47,887	△29,730	18,157
金融費用	25,494	45,729	5,858	77,082	△31,991	45,090
持分法による投資損益	△5,465	53,730	—	48,264	—	48,264
税引前四半期利益	242,544	216,710	22,161	481,416	△309,849	171,567

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	国内ソリューション事業	海外ソリューション事業	B P R 事業	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,981,624	6,480,252	445,223	9,907,100	—	9,907,100
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	2,985	23,659	83,139	109,784	△109,784	—
計	2,984,609	6,503,911	528,363	10,016,884	△109,784	9,907,100
セグメント利益	63,269	392,762	10,347	466,379	△181,823	284,556
金融収益	588	18,186	120,114	138,889	△47,064	91,824
金融費用	12,946	74,452	2,657	90,056	△27,990	62,066
持分法による投資損益	△6,167	22,643	—	16,475	—	16,475
税引前四半期利益	44,744	359,140	127,803	531,688	△200,898	330,790

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。